

政 企 第 113 号
平成 26 年 1 月 15 日

関係機関の長 様

静岡県企画広報部長

平成 25 年度 職員採用選考の募集要綱の配布等について (依頼)

日頃より静岡県の諸活動につきまして、格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本県では平成 27 年 4 月に、県立博物館「ふじのくに地球環境史ミュージアム (仮称)」を新たに設置するため、下記のとおり博物館職員 (研究職) の新規募集を行うこととなりました。

つきましては、御多忙のところ恐縮ですが、募集要綱を見やすい場所に掲示いただきますとともに、希望者に対し募集要綱を配布いただきますようよろしくお願いいたします。

記

- 1 選考職種 研究職 3 名
- 2 専門分野 ①環境史 1 名
②地質・岩石・地震 1 名
③生命・昆虫 1 名
- 3 採用年月日 平成 26 年 6 月 1 日 (予定)
- 4 勤務場所 静岡県庁本庁舎 及び ふじのくに地球環境史ミュージアム (仮称)
- 5 応募資格 (1)生年月日 昭和 29 年 6 月 2 日以降に生まれた人
(2)学歴 博士学位を有する人
- 6 選考方法 (1)第 1 次選考 2 月下旬～3 月上旬 提出書類等により選考
(2)第 2 次選考 3 月中旬～3 月下旬 面接により選考
- 7 受付期間 平成 26 年 1 月 15 日 (水) ～平成 26 年 2 月 20 日 (木)

※募集要綱は静岡県企画課ホームページからもダウンロードできます。

ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-220/museumsaiyo.html>

<職員採用選考についての問合せ先>

静岡県企画広報部政策企画局企画課

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号 県庁東館 6 階

電話番号 054-221-2838 (直通)

Email : kikaku_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

平成 25 年度 ふじのくに地球環境史ミュージアム（仮称） 職員採用選考のお知らせ

1 趣 旨

静岡県では、人間と地球の生態環境の歴史的な関わりを探求し、静岡県の自然風土と人間の関わりを調査研究し、静岡県民そして日本と世界の未来に貢献する県立博物館「ふじのくに地球環境史ミュージアム（仮称）」を新たに設置します。そこで、この県立博物館の設置、発展に資する高い能力と熱意を有する職員（任期なし）を募集します。

平成 27 年度に静岡県立静岡南高等学校跡地（旧校舎）に県立博物館を新たに設置し、資料の調査研究、教育普及、収集保管、展示・情報発信等の各機能の充実を図ります（法定博物館への移行は、設置数年後を目指しています。）。

今回、募集する職員は、国際的な視点で野外調査や研究の遂行能力を備えた世界水準の研究者であり、県民教育活動を含めた多様な博物館業務に積極的に取り組む人です。

なお、採用された職員は、平成 26 年 6 月から、静岡県「ふじのくに地球環境史ミュージアム（仮称）」の整備課に勤務し、県立博物館開設の準備業務等に従事いただき、平成 27 年 4 月から、新たに設置する「ふじのくに地球環境史ミュージアム（仮称）」における博物館業務に従事していただきます。

2 選考職種、採用予定人員、職務内容等

職 種	専門分野	採用予定人員	職 位	職 務 内 容
研究職	環境史	1 名	教授、 准教授、 主任研究員、 研究員	資料の調査研究、教育普及、収集保管、 展示・情報発信その他の専門的業務。
	地質・岩石 ・地震	1 名		
	生命・昆虫	1 名		

（※職位については、研究・業務実績等を踏まえて、採用時に決定します。なお、教授、准教授、主任研究員、研究員については、静岡県行政組織規則により定める予定の職位です。）

3 採用年月日 平成 26 年 6 月 1 日（予定）

4 勤務場所 静岡県庁本庁舎 及び ふじのくに地球環境史ミュージアム（仮称） （静岡県立静岡南高等学校跡地の旧校舎）

（※平成 26 年度は 6 月から、静岡県庁本庁舎において開設準備を行い、静岡県立静岡南高校跡地の旧校舎の改修工事終了後（概ね 8 月頃）に、同地に勤務場所を移動する予定です。）

5 応募資格等

(1) 応募資格

項目	内容
生年月日	昭和 29 年 6 月 2 日以降に生まれた人
学 歴	博士学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する人

(2) その他

項目	内容
学芸員資格	未取得者は、採用後、速やかに取得するものとします。
欠格事項	<p>地方公務員法第 16 条に規定する欠格事項に該当する人は応募することができません。（以下はその内容です。）</p> <p>①成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）</p> <p>②禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人</p> <p>③静岡県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人</p> <p>④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人</p>

6 提出書類

項目	部数	内容
(1) 履歴書	1 部	<p>市販の J I S 規格の履歴書、写真貼付</p> <p>※申込者本人と確実に連絡の取れる連絡先（携帯電話番号等）を記入してください。</p> <p>※6ヶ月以内に撮影した写真を履歴書に添付してください。（写真裏面に氏名を記入）</p> <p>※学芸員資格を取得している方は、免許・資格欄にその旨記入してください。</p>
(2) 博士学位取得証明書	1 部	
(3) 学芸員取得証明書 （※資格取得者のみ）	1 部	※博物館法第 5 条第 1 項第 1 号の場合は当該単位修得証明書の写しでも可
(4) 業績目録	1 部	<p>①著書（単著もしくは共著の場合のみ、分担執筆は論文の項目に入れる）</p> <p>②学術論文（査読有り／無しで区別する）</p> <p>③総説</p> <p>④国際学会での発表（招待講演には印を付与）</p> <p>⑤特記すべき社会的活動 ⑥受賞歴</p>
(5) 主要な著書、学術論文等	各 1 部	主要な著書もしくは学術論文等の原本またはコピーもしくは抜き刷り（5 点以内）
(6) これまでの研究・実務歴	1 部	A 4 用紙 2 枚以内
(7) 採用後の研究・活動の抱負	1 部	A 4 用紙 1 枚以内（※教授、准教授等の職位への抱負やお考え等も併せて御記入下さい。）
(8) 学会及び社会における主な活動	1 部	
(9) 意見を伺える方の連絡先	1 部	意見（所見）を伺える方 2 名の所属（肩書き）、氏名と連絡先

※提出書類については、後日、送付元の御住所に返却いたします。

7 選考の方法

区 分	時 期	内 容
第1次選考	2月下旬～ 3月上旬	・提出書類等により選考します。 (学識経験者数名を加えた選考委員が行う。)
第2次選考	3月中旬～ 3月下旬	・面接により選考します。 〔面接は、静岡県知事、静岡県補佐官（学際担当）、学 識経験者数名が行う。〕 ・集合時刻、場所等の詳細については、第1次選考合格 者に通知します。

8 合格者の発表

区 分	時 期	備 考
第1次合格者発表	3月上旬（予定）	合否にかかわらず、文書で通知します。
最終合格者発表	4月上旬（予定）	

9 受付方法

(1) 受付期間 平成26年1月15日（水）～平成26年2月20日（木）
〔※2月20日（木）は、午後5時までに必着のこと〕

(2) 応募方法 郵送

※封筒の表に、「採用選考募集申込（専門分野名）」と朱書きし、封筒の裏に、住所、氏名を記載のうえ、簡易書留で郵送してください。（前記によらない郵送の事故等については一切考慮しません。）

10 問合せ及び郵送先 静岡県企画広報部政策企画局企画課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
電話 054(221)2838(直通)

11 給 与（大学院博士課程新卒者の場合） 初任給 月額276,787円
（※各人の経歴により変動します。上記の金額は、研究職給料表における大学院博士課程新卒者の給与月額であり、地域手当は含みません。この他、扶養手当、通勤手当、住居手当等が実態に応じて支給されます。）

12 福利・厚生

- ・地方職員共済組合、職員互助会等の制度があり、医療費の給付、住宅資金等の貸付等が行われています。
- ・県内各地に世帯用住宅、単身用住宅があります。

13 その他

- ・「ふじのくに地球環境史ミュージアム（仮称）」につきましては、現在、有識者による基本構想検討委員会において御議論いただいているところです。当博物館の詳しい内容等をお知りになりたい場合は、基本構想検討委員会の資料等を静岡県ホームページより御覧ください。

[静岡県ホームページトップ>県政情報>行政改革・情報公開>静岡県の情報公開>審議会等の概要や会議録>概要調書・ふじのくに自然系博物館基本構想検討委員会]
(http://www2.pref.shizuoka.jp/all/shingi.nsf/gaiyou_sosiki/5B1EF6CC1C30078F49257BAA002E655D)

- ・選考結果の情報提供は行いません。
- ・本選考の実施に関して収集する個人情報、この選考のために必要な範囲でのみ使用します。
- ・静岡県は、男女共同参画を積極的に推進しています。